

高等教育コンソーシアムみえ News

三重創生ファンタジスタ養成、高等教育コンソーシアムみえ及び各構成機関の情報誌です！

鈴鹿大学でダイバーシティに関する授業を行いました！

高等教育コンソーシアムみえでは、昨年度に引き続き、県内高等教育機関の学生に対し、三重県が現在取り組んでいる「ダイバーシティみえ推進方針～ともに輝く(きらり)、多様な社会へ」の方針のもと、授業や公開講座を行い、ダイバーシティ社会推進の考え方を県内に広める事業を実施しています。8月3日(月)は、鈴鹿大学の川又教授(こども教育学部)の「社会学」の第13回目授業において、ダイバーシティに関する授業を行っていただきました。三重県におけるダイバーシティ社会推進に向けた取り組みについて、県庁ダイバーシティ社会推進課の中嶋氏から動画配信による説明がありました。その後、多様性社会について、色覚に関するカラーユニバーサルデザインの考え方が語られました(写真)。

さらに、性のあり方を指す用語として、LGBTにおける、性指向を示すLGBと性自認を示すTを分けて考えるSOGI(性指向、性自認)が提唱されてきていること、LGBTである当事者にカミングアウトされ「気にしなくていいよ」と答える間違いなどの説明がありました。



(写真:チョークの紹介)

性の多様性を理解して支援する人アライ(ALLY)に皆がなれるような社会の実現について、受講生はそれぞれ考えることができたようです。

三重創生ファンタジスタの啓発動画を 作成中！！

現在、三重創生ファンタジスタの啓発動画を作成しています。各高等教育機関から学生の地域活動の様子など動画の素材となる写真・動画を収集し、活動紹介も入れながら、時間の短い動画を年内に完成させる予定です。

9月中旬に動画の素材となる写真・動画の提供や、テキストで写真の内容・学生団体の活動紹介をお願いしました。ご協力いただいた各高等教育機関の皆さま、ありがとうございました。

現代社会理解特殊講義「三重の産業」が 開講します！

三重創生ファンタジスタオリジナル科目である現代社会理解特殊講義「三重の産業」が10月7日(水)13時より開講されます。

オムニバス形式で各回事前学習(個人・グループワーク)と本講義のセットで外部の先生方にもゲストスピーカーとして登壇していただきます。

履修者は現時点で20名ほど。オンライン・ライブ形式で配信予定です。

三島隆先生(三重大学)：三重県の農業と6次産業
織田拓氏(株式会社三重ティーエルオー)

西浦尚夫氏(三重北勢地域地場産業振興センター)：
：美杉地域の観光と活性化

鬼頭浩文先生(四日市大学)：防災と事業継続
野崎哲哉先生(三重大学)：
：伝統産業とイノベーション

古田悟朗氏(株式会社アクアイグニス)：
：地域における金融業の果たす役割

食文化の発信と観光振興

TOPICS

～お知らせ～

三重県「新型コロナウイルス感染症に係る学生支援事業」(食事券1万円分交付)

申請期限は、令和2年10月30日(金)までとなっています。事業概要、対象者、申請方法等については、[三重県HP](#)を確認してください。

- ・食事券1万円分(500円×20枚)／人
- ・県内の約500店舗で12月末まで使用可能
- ・申請方法は、電子申請又は郵便
- ・対象者は、県内の高等教育機関に在籍し、奨学金を受給している学生
- ・現住所は問いません。

(例えば、愛知県に在住の県内高等教育機関の学生も申請できます。ただし、使用店舗は、三重県内のみ。)

※なお、「新しい生活様式」に示されているように、感染防止策徹底のため、利用に当たっては「テイクアウト」による利用を推奨します。

参考URL：<https://www.pref.mie.lg.jp/SENSOMU/HP/m0004000078.htm>

発行元：高等教育コンソーシアムみえ 事務局
連絡先：059-231-9969

下記の機関で三重創生ファンタジスタの養成をしています。

三重大学、四日市大学、皇學館大学、鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部、鈴鹿医療科学大学、三重県立看護大学、四日市看護医療大学、三重短期大学、高田短期大学、ユマニテク短期大学、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校、三重県

